

グリーンフィンガーズ

GREEN FINGERS

宝塚を彩る園芸の魅力

TAKE
FREE

コニファー先駆者であるヒノマルナーセリー
三代にわたる軌跡と針葉樹の魅力

SPECIAL Interview
ヒノマルナーセリー さま

園芸講座《第4回》
【針葉樹のお手入れ講座】

宝塚うち園芸 Instagram

VOL.4

発行/宝塚市役所農政課
(住所:宝塚市東洋町1-1 電話:0797-77-2036)
2023年1月発行

Watch!
第4回 園芸講座
針葉樹のお手入れ講座

シンボルツリーは、家を象徴する1本として大切に育てたいもの。
ここではブゲンストウヒの手入れのコツを教えていただきました。
他の針葉樹も同様、参考にしてははいかがでしょうか。



形を整える
だいたいお正月までに剪定。
少し伸びているのは、葉っぱのある枝のところを切ります。



水やり
毎日水やりするのはNG。
根が腐って枯れることも。
地面が乾いたら少しやる程度で十分。



肥料と薬剤
冬には寒肥の油かすなどの肥料を上(幹)も下(根)も、
虫に食べられると枯れるので、薬剤散布は必要です。
購入店などで気軽にご相談ください。



ブゲンストウヒ(銀ツツシ)

ブゲンストウヒの美しさに魅了されて
弊社の2代目である父は、まだ日本に流通していなかったコニファーなどの針葉樹や斑入り植物などを早くも輸入していました。園場にはそんな植物がたくさんあったのですが、その中で私が惹かれたのは銀針葉樹のブゲンストウヒ。キラキラと水色がかった葉と樹形がとても美しく、クリスマスツリーにもよく使われます。

1年に5~6cmと成長が遅く、値段も張りますが、それだけの価値があり、関西の気候に合った育て方を習得し、その魅力を広めていきます。私は植木の宝石と呼んでおり、手入れもさほど難しくないので、シンボルツリーにおすすめで、北海道でしか生産されていないのですが、現地に生き、自分の目で見て買付けています。だからお客さんに自信をもっておすすめできます。

SPECIAL Interview

銀白に葉がきらめくブゲンストウヒ
「植木の宝石」の魅力に迫る

2023年初回は、植木のまち山本で早くからコニファーなど針葉樹の輸入を始め、現在は特にブゲンストウヒの植え付けや庭づくりなどに取り組み、ヒノマルナーセリーの三好さんにお話を伺いました。



自然木にも注目

緑を愛でる楽しさを皆さんに
この仕事ではパートナー会社や、生産者のネットワーキングが力を発揮します。稀少な植物が欲しいというご要望や遠方での植樹も、様々なネットワークを駆使して、ご要望にお応えしています。山本の植木屋仲間の方も大々いですね。
今は熱帯系のヤシの木やリュウゼツランなどに人気合いが、施設・公園などから引き合いがあ

ります。また、自然樹形のものも欲しいといふご要望や、自宅では育てられないけれど、伏探には惜しい植木の引き取り業務もしています。工程を踏んで養生し、翌年に無事葉が出て成長し、買手がついたら連絡すると、元の持ち主さんも喜んでくれる。花と緑を慈しむ心は、きっと暮らしを豊かにしてくれると思います。



ブゲンストウヒ(銀ツツシ) ツツシ コニファー

ヒノマルナーセリー
三好 武司さん

宝塚市山本に生まれ育ち、祖父の代から数えて三代目。「仕事を継ぐつもりはなかったのが、ある時から祖父・父が築き上げた植木屋の偉大さに気づき、植物のある暮らしを皆さんに楽しんでもらいたければ。」



ヒノマルナーセリー

山本エリアで3代にわたって植木の卸から造園まで手掛ける

創業80年、山本を拠点に、国内外の木や花苗などを卸している専門店。三田に広い園芸兼小売店「ヒノマルガーデン」を持ち、庭園設計・リフォームからコニファーなどの植木、多肉植物・庭園植物などを幅広く手掛けています。



【事務所】
宝塚市山本東3-10-3
【ヒノマルガーデン】
三田市沢谷宇太池谷574-18
079-567-0420



【あいあいパーク】
宝塚市山本東2-1 / 0797-82-3570
※花苗、コニファー類などは、あいあいパークでも購入いただけます。

宝塚おうち園芸

今年度も宝塚おうち園芸Instagramコンテストを開催中です。
優秀作品には地域の加工品等を贈ります。
皆さまからのご応募をお待ちしております！
(以下、令和3年度に受賞された優秀作品をご紹介します)



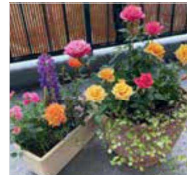
◆多肉植物コース
桐生 由加里さん



◆多肉植物コース
kokoさん



◆多肉植物コース
Flower powerさん



◆ミニバラの鉢植えコース
akiyo yamauchiさん



◆ミニバラの鉢植えコース
井上 久美さん



◆ミニバラの鉢植えコース
大塚 裕水さん



◆リースコース
Junjunさん



◆リースコース
kumi57257さん



◆リースコース
尾崎 裕子さん

応募方法について
(詳細は市ホームページをご覧ください)

- ①Instagramアプリをダウンロードし、公式アカウント「takarazukaouchiengeni_contest(宝塚おうち園芸)」をフォロー。
- ②令和5年3月28日(火)中までに「#宝塚おうち園芸」をつけて投稿してください。○には以下コースに応じたアルファベットを入力してください。
X: クリスマスの寄せ植えコース、A: 多肉観葉植物コース、B: ミニ盆栽コース、C: ミニバラの鉢植えコース、D: 寄せ植えハンギングコース